



会 長 木 村 成 淑
幹 事 藤 田 敬 治

会長スローガン

「想えば叶う」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



■ 本日のプログラム (9月7日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「国歌」「奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 木 村 成 淑
会 長 の 時 間 会 長 木 村 成 淑
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 藤 田 敬 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 坂 本 肇
12:45 ロング卓話
「ハッピーライフになる心・頭・体のセルフトレーニング」
深川富美代様 (深川内科クリニック副院長)

■ 第7回例会の記録 (8月24日)

「宮崎兄妹ピアノデュオ・ドイツでの音楽との出会い」

宮崎大介・宮崎陽子 様

・出席報告 (8月24日)

会 員 総 数	14名 (うち名誉会員 1名)
8 月 24 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	9 名
出 席 率	69.23 %
ゲ ス ト	3 名
ビ ジ タ ー	0 名
8 月 9 日	
修 正 出 席 率	85.71 %

■ 次週の例会 (第9回 9月14日)

卓話「97年間生きて」

佐藤 重夫様 (割烹 さとう 会長)

ロータリーソング 【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (9月7日)

会 長 木 村 成 淑

残暑、厳しい中お身体を大切にしてください。本日はロング卓話vol.2としまして深川富美代様 (深川内科クリニック副院長) のお話をお聞きします。テーマは「ハッピーライフになる心・頭・体のセルフトレーニング」でお願いしております。夏の疲労を感じている方に最高のプレゼントではないでしょうか。9月のロータリーは「基本的教育と識字率の向上月間」であります。耳慣れない文言ですが、2014年10月RI理事会は、重点分野である「基本的教育と識字率の向上月間」である9月を地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進し、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。この専門職業人のための奨学金支援というのは、非常に価値のあることだと思います。教育のスペシャリストは、次代を担う若者やなんらかの事情で教育の機会を喪失した人にとってはなくてはならないものだと思います。また9月は「ロータリーの友月間」でもあります。ロータリーの地域雑誌として日本では「ロータリーの友」があります。このような地域雑誌は全世界で31あります。The Rotarian (機関雑誌) を含み総称はRotary World Magazine Pressと呼ばれます。ロータリーの友月間は、従前の雑誌月間やロータリー理解推進月間が世界的になくなったので日本独自に「ロータリーの友月間」が新設されたものです。ロータリーの友はよくできた雑誌です。たとえば8月号の2015年6月末集計の主な国と地域の女性会員の割合と1クラブ当たりの平均会員数のページなどは最新の情報をすばやくまとめわかりやすく表示されています。日本のことにふれますと1クラブ当たりの平均会員数は39名、女性会員の割合は全国で5.34%になっています。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：宮崎大介・宮崎陽子 様 (兄妹ピアノデュオ)
田中美佳様

〈卓話の時間〉



RI第2720地区ガバナー公式訪問報告

幹事 藤田敬治

大分1985RCでは、去る8月17日（月）、大分市「トキハ会館」に於きまして、RI第2720地区ガバナーの野田三郎様をお迎えして公式訪問行事を開催いたしました。午前中に開催いたしました会長、幹事との懇談会では、地区から野田三郎ガバナー、高山ガバナー補佐、堀川地区幹事、当クラブからは、木村会長、吉良副会長、藤田幹事の出席のもと、下記の内容について懇談が行なわれました。

（懇談会の内容）

1. 自己紹介
2. 大分1985RCの現況・木村会長より報告
3. ガバナー挨拶
4. 意見交換会

フリートーク形式で行なわれまして、野田ガバナーからのアドバイス等は、下記のとおりです。

- ・ロータリアン自らが、ロータリーの良さを多くの方に伝えて欲しい。
- ・会長は、自分の思いを出席者へ伝えて欲しい。
- ・若い方へ、ロータリーの哲学を伝えて欲しい。
- ・ロータリの変遷
50年前・ロータリーへの入会希望者が多数。
20年前・奉仕活動や寄付行為は行なうけれども、ロータリーの基本的な活動がすくなくなってきた
4年前・東日本大震災後は、NPO法人等のボランティア団体が増え、ロータリーの存在価値に変化が生じてきている。
今一度、ロータリーの本質について確かめる時期に来ていることより、今年1年をかけて取り組みたい。
- ・女性会員を増やしたい。
- ・クラブの合併について・設立された経緯やクラブの状況があるので難しい。
- ・将来計画を立てて欲しい。

5. 地区幹事挨拶

- ・ロング卓話を計画する場合、地区HPの活用を。

午後からは、大分1985RC第6回例会に於きまして、野田三郎ガバナーから、ガバナーアドレスを拝聴いたしまして、今年度の地区の方向性が理解でき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

野田ガバナーからは、地区には約2,400名、国内には約89,000名、海外には、約1,220,000名のロータリアンがいるので、ネットワークを含め、人と出会い、「なりたい自分」へ近づいていただきたい。

また、ロータリーとは、奉仕の理想を志を持った人の集まりであるので、ロータリーの意識を高める為には、各クラブ内においてロータリーの哲学を理解されている入会暦の古い会員から入会暦の浅い若手会員に対してこれまでのロータリー活動を通して得たものや人生哲学・人生観をつたえていってもらいたいとの卓話をいただきました。

例会終了後、引き続いて、ガバナーを囲んで会員との意見交換会が行なわれ、出席者全員から感想や意見をいただき、野田ガバナーからもアドバイスをいただきました。

主な内容は下記のとおりです。

- ・台湾との交換留学生の期間について・10年ぶりに再開するので短期間を考えている。
- ・会員が少ない割には、奉仕活動が多すぎるのでは？・長期計画をクラブ内で検討して欲しい。青少年に対する活動は継続して欲しい。
- ・米山奨学金の選定基準について・日本と相手国との架け橋になる人材を求めて、全国的な基準により選定しているが、再考の必要を感じる。また、終了後の問題については、OBの組織作りと検討している。

ニコボックス

★坂本 肇会員（自主1口）

田中美佳様のご紹介で、本日宮崎兄妹をお迎え出来た事に感謝してニコボックスいたします。